

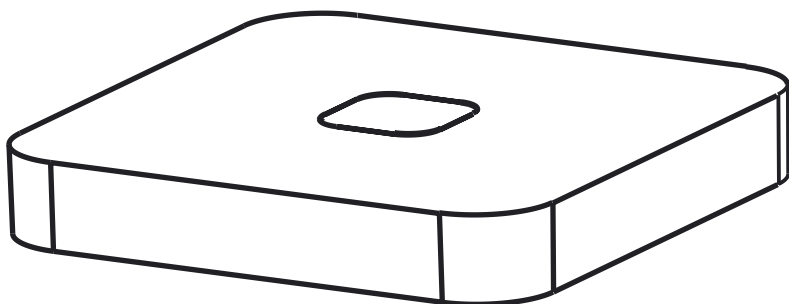
SKnet

2 番組同時録画対応 TV レコーダー

# ロクサーW

SK-RKW

## ユーザーズガイド



Version 1.0

# 目次

安全上のご注意 .....	1
地上・BS・110 度 CS 放送について .....	5
録画機能について .....	5
同梱物の確認 .....	6
製品仕様 .....	7
本体各部名称 .....	8
リモコン各部名称 .....	9
接続 .....	10
電源を入れる / 電源を切る .....	14
初期設定をする .....	15
テレビを見る .....	16
基本操作 .....	16
番組表 .....	18
録画予約する .....	20
手動録画 .....	21
番組表から録画 .....	22
おまかせ録画 .....	24
予約一覧 .....	27
録画一覧 .....	28
再生する .....	29
おいかけ再生 .....	30
メニュー / 設定 .....	31
本体設定 .....	32
チャンネル設定 .....	33
地デジアッテネーター設定 .....	34
BS/CS アンテナ給電 .....	34
受信確認 .....	35
各種情報表示 .....	36
HDMI 出力設定 .....	36
設定初期化 .....	36
ファームウェア更新 .....	37
本体リセット .....	40
文字入力 .....	40
困ったときに .....	42
製品に関する問い合わせ .....	44



このたびはエスケイネット株式会社、2番組同時録画対応 TV レコーダー「ロクーガー W」をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本製品をご利用いただくにあたって、本書をよく読み正しくお使いください。本書はお読みいただいた後も、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

# 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。取り扱いを誤ったために生じた本製品やテレビ等の故障は、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

## 使用している表示と図記号の意味

○誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

○本文中に使われている図記号の意味は次の通りです。

 <b>禁止</b>	 <b>水濡れ禁止</b>	 <b>分解禁止</b>
 <b>接触禁止</b>	 <b>指示を守る</b>	 <b>電源プラグを抜く</b>

# 警告

	本体やACアダプターは、傾いた台の上など、不安定な場所には置かないでください。落下して、故障・怪我の原因となります。
	付属のACアダプターは、本製品専用です。付属のACアダプター以外のものを電源として使用したり、付属のACアダプターを他の機器に使用したりしないでください。火災・感電の原因となります。
	ACアダプターは、本製品仕様に記載の電源電圧以外で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
	ACアダプターは、コンセントに完全に差し込んでください。隙間があるとチリやほこりがたまり、火災の原因となることがあります。また、定期的にコンセントから抜いて掃除してください。
	本製品に付属のアクセサリや、指定のケーブル以外のものを本体に接続しないでください。
	電源コードを傷つけたり、加工、加熱、無理なねじ曲げ、引っ張り等をしないでください。電源コードが破損して、火災・感電の原因となります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・設置時に、電源コードを壁や棚などの間に挟み込まないでください。</li> <li>・電源コードに重いものを乗せたり、熱器具に近づけたりしないでください。</li> <li>・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。</li> <li>・電源コードを接続したまま、本体を移動しないでください。</li> </ul> ※万一、電源コードが傷んだら、販売店または弊社に交換をご依頼ください。
	濡れた手で本製品に触らないでください。感電や本製品の故障の原因となります。
	本製品に水が入ったり、濡れたりしないようにしてください。本製品は、風呂場や湿気の多い場所では使用しないでください。火災・感電や故障の原因となります。
	本製品を分解・改造・修理しないでください。火災・感電や故障の原因となります。自分で分解・改造・修理などをされた場合は、修理をお断りすることがあります。
	煙が出ている場合や、変な臭いや音がするなどの異常を感じた場合は、すぐに本体の電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いたのち、販売店または弊社に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
	本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入った場合は、すぐに本体の電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いたのち、販売店または弊社に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
	雷が鳴り出したら、本体および、ACアダプター、ケーブル類に触れないでください。感電の原因となります。
	本製品を使用する際は、必ずテレビメーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。
	電池を使用、交換するときは、指定の電池を使用してください。指定以外の電池を使用すると、発熱・液漏れ・破裂することがあります。
	本体の通風孔を塞いだり、風通しの悪い場所で使用しないでください。また、発熱する他の機器と重ねて設置しないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
	通風孔のチリやほこりは、取り除いてください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
	設置する際には、上部に6cm以上、後方・左右に10cm以上の間隔をあけてください。

# **⚠ 注意**

	<p>本製品は、次のような場所には設置しないでください。火災・感電の原因となったり、製品に悪影響を及ぼすことがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・温度・湿度が本製品の仕様に定めた使用環境を超えるとこ</li> <li>・結露するところ</li> <li>・ほこりの多いところ</li> <li>・平らでないところ</li> <li>・直射日光のあたるところ</li> <li>・火気の周辺や、暖房器具の送風口の近くなど熱気のかもるところ</li> <li>・漏電・漏水の恐れがあるところ</li> <li>・強い磁界や静電気が発生するところ</li> </ul>
	<p>AC アダプターをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。</p>
	<p>電源コードは、束ねたままで使用しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。</p>
	<p>本製品を落したり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。</p>
	<p>本製品の上に物を置かないでください。傷や故障の原因となります。</p>
	<p>各接続コネクタのチリやほこりは、取り除いてください。故障の原因となります。</p>
	<p>本製品を長期間使用しないときは、安全のため AC アダプターをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。</p>
	<p>本製品を長期間使用しないときは、リモコンから電池を取り出してください。電池の液漏れの原因となることがあります。電池の液漏れが起こった場合は、素手で触らないようにし、販売店または弊社にご相談ください。また、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。</p>
	<p>リモコンに電池を入れる場合、極性（プラスとマイナスの向き）に注意してください。極性を間違えると、電池の液漏れ・破裂の原因となります。</p>
	<p>リモコンには、使用した電池と未使用の電池、種類の異なる電池を混在して使用しないでください。電池の液漏れ・破裂の原因となります。</p>
	<p>お手入れの際は、必ず AC アダプターをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。</p>
	<p>シンナー、ベンジン等の有機溶剤で本製品を拭かないでください。本製品は乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい時は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、よく絞ってから拭いてください。</p>
	<p>アンテナの配線、取り付けは専門技術者に依頼してください。配線と取り付けは専門的な技術と経験が必要です。販売店または弊社にご相談ください。</p>
	<p>本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。</p>

## 使用上のご注意

- 本製品は ARIB（電波産業会）規格に基づいた仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 本製品で録画・録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用することは禁止されています。
- 本製品の不具合により、視聴または録画できなかった場合等の補償については一切応じられませんのであらかじめご了承ください。
- 万一、本製品の不具合によって、本製品が記憶するデジタル放送に関する情報が消失した場合の復元はできません。その内容の補償については応じられませんのであらかじめご了承ください。
- 本製品が操作できなくなった場合は、本体の電源を切り、再度電源を入れてください。それでも改善されないときは、AC アダプターをコンセントから抜き、しばらくたってから再度差し込んでください。
- 本製品に接続されたテレビやモニターに、長時間静止画を映さないでください。画面に映像が影のように残る恐れがあります。
- B-CAS カード（IC カード）はデジタル放送を視聴していただくための大切なカードです。お客様の責任で、破損、紛失などが発生した場合、再発行費用が必要となります。万一、破損、紛失などが発生した場合は、B-CAS カードカスタマーセンターへご連絡ください。
- 本製品の受信周波数帯域（470 ～ 770MHz）と同じ周波数を用いた携帯電話・無線機などの機器を、本製品やアンテナ、ケーブルの近くで使用すると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。
- 本製品は、緊急警報放送による自動起動には対応しておりません。
- 本製品に接続する機器の詳しい使用方法や接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
- この取扱説明書に記載されている画面は説明用のものであり、実際に画面に表示されるものと異なる場合があります。
- 商品の仕様およびデザインは、改善等のため予告なく変更する場合があります。

# 地上・BS・110°CS 放送について

---

- 地上デジタル放送を受信するためには対応した UHF アンテナが必要です。最良の電波状態となるようアンテナを設置してください。
- アンテナおよび本製品が正しく設置されており、接続が正しく行われていた場合でも、周辺に電波障害の原因となる建造物が建っていたり、電波が弱い場合などは受信ができなかったり、特定の放送局しか受信できない、音声が途切れる、映像が止まる、ブロックノイズが出るなどの障害が発生することがあります。
- データ放送、緊急放送には対応していません。
- デジタル放送のエリア内でも、建物や地形により電波が遮られる場合や、降雨や降雪などにより電波の受信状況が悪くなった場合、視聴や録画ができない場合があります。
- 2 番組を録画中は録画中以外の他のチャンネルに切り替えることはできません。
- BS・110 度 CS デジタル放送の視聴・録画を行うためには、衛星放送の受信環境、および有料放送などチャンネルの種類によっては、別途契約が必要です。
- CATV の BS/110 度 CS 放送は、CATV 用に変換されているため受信できない場合があります。
- ケーブルテレビ会社経由で地上デジタルテレビ放送を受信をする場合、トランスモジュレーション形式及び、VHF 帯に変換された周波数変換パススルー方式では視聴できません。UHF 帯のパススルー方式の視聴は可能です。配信形式に関してはご契約のケーブルテレビ会社にお問い合わせください。
- 既にお持ちのテレビなどに挿入されている通常サイズの B-CAS カードで有料放送の契約を行っている場合でも、本機に付属の mini B-CAS カードに契約を移行することはできません。新たに本機の mini B-CAS 用に契約を行う必要があります。

## 録画機能について

---

- 録画した番組は、著作権保護のため録画した本機でのみ再生できます。
- 万が一何らかの理由で設定したテレビ番組の録画ができなかった場合の録画内容の補償はいたしかねます。
- お客様のハードディスクの故障に起因する録画内容の補償はいたしかねます。
- 録画中は本機やハードディスクに衝撃を与えないでください、故障や録画失敗の原因になります。
- 録画番組の DVD や Blu-ray ディスクへのダビングは行えません。
- 接続する USB ハードディスクの電源消費量が、USB2.0 規格の 5V 500mA を超えるものは、ただしく動作しない場合があります。
- 仕様に記載されている条件を満たしていてもすべてのハードディスクの動作を保証するものではありません。
- 2 つの USB ハードディスクを同時に接続して録画することはできません。
- 初めてハードディスクを本機に接続する場合は、本機でフォーマットが必要です。

# 同梱物の確認

---

製品本体を設置、接続する前に商品箱の中に下記の物が含まれていることを必ず確認してください。

- ロクーガー W

製品本体	… 1 個
リモコン	… 1 個
電池（リモコン動作確認用）	… 2 本
mini B-CAS カード	… 1 枚
AC アダプター	… 1 個
ユーザーズガイド（本書）	… 1 冊
保証書 / ユーザー登録ハガキ	… 1 枚



製品パッケージにはテレビアンテナケーブル・HDMI ケーブル・ハードディスク・分配器等は、同梱されておりません。必要に応じて別途ご用意ください。

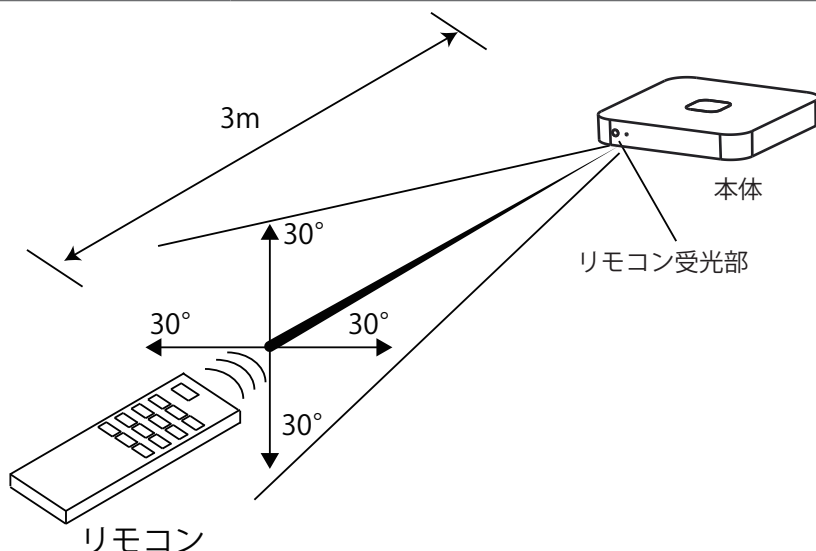
# 製品仕様

## ●本体

品名	ロクーガー W
型番	SK-RKW
受信放送方式	地上デジタル放送、BS デジタル放送、 110 度 CS デジタル放送
インターフェース	地上デジタル放送 75Ω F 端子 x1
	BS/110 度 CS デジタル放送 75Ω F 端子 x1
	LAN 端子 10BASE-T/100BASE-T
	HDMI 出力端子 x1
	USB2.0 ポート x2
	電源端子 x1
	mini B-CAS カードスロット
電源	AC100V 50/60Hz DC12V (AC アダプター)
使用温度範囲	5℃～ 35℃
使用湿度範囲	20% ～ 80% (結露のないこと)
外形寸法	(幅) 148mm x (高さ) 26mm x (奥行) 148mm
質量	約 300g (本体のみ)

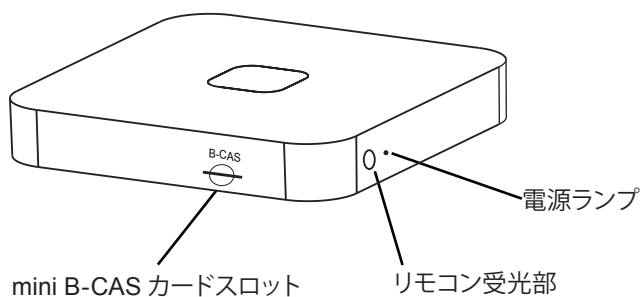
## ●リモコン

電源	単四形乾電池 (1.5V) x2
作動距離	リモコン受信部の正面から約 3m 以内
作動角度	リモコン受光部の垂直軸に対して上下左右 30°
外形寸法	(幅) 49mm x (高さ) 27mm x (奥行) 185mm
質量	約 82g (乾電池除く)

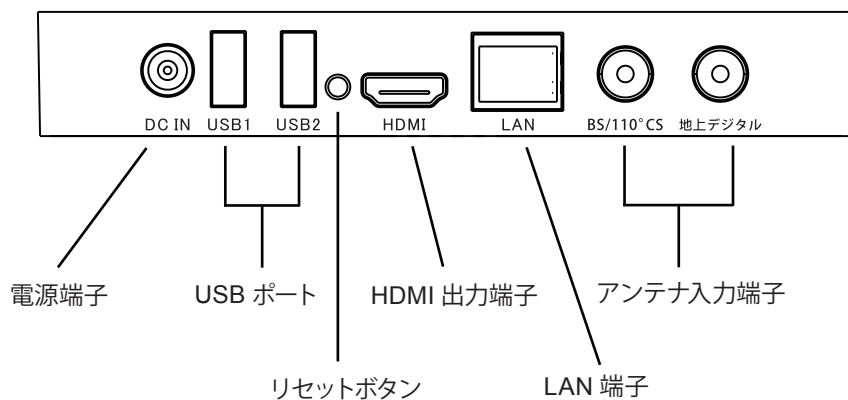


# 本体各部名称

## ● 前面 / 側面

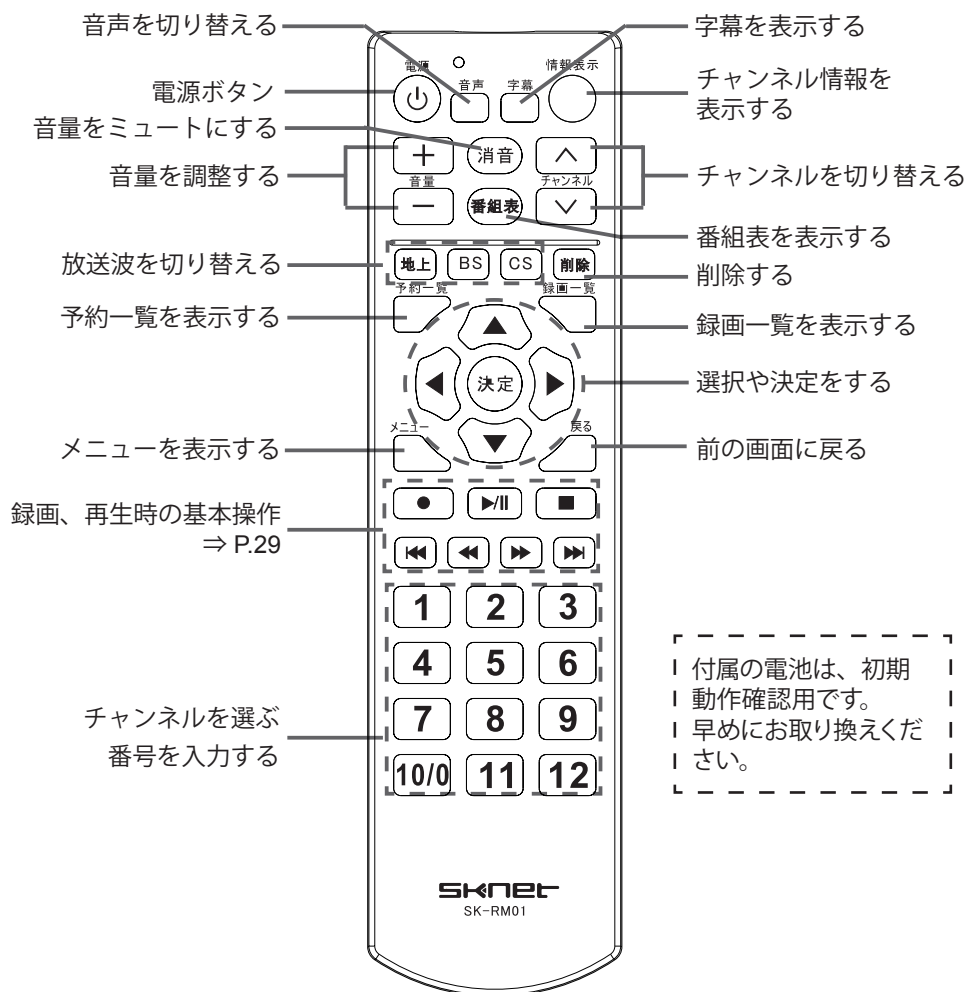


## ● 背面



# リモコン各部名称

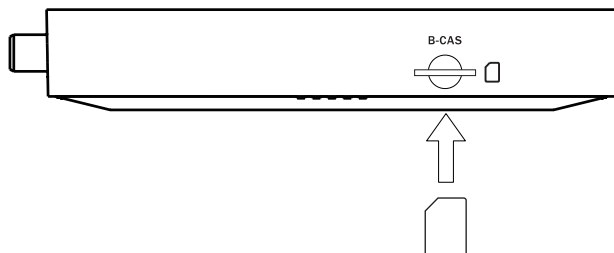
リモコンを操作するときは、本体の[リモコン受光部]に向けてボタンを押してください。



## ● mini B-CAS カード

下絵のように mini B-CAS カードを製品本体に挿入します。

※カチッと音がするまで奥に押し込んでください。



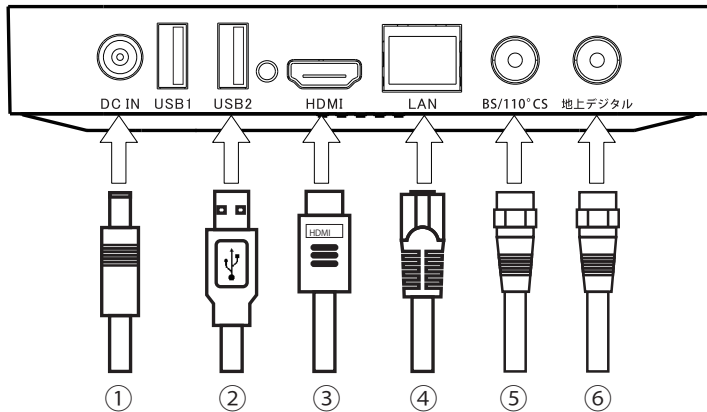
### B-CAS カードについて

- B-CAS カードは、株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ社から貸与されているものです。お客様にて B-CAS カードの分析分解及び B-CAS カードの販売・転売は禁じられています。
- B-CAS カードは記載されている「使用許諾契約約款」の内容を読み、承諾された上台紙からはがして、ご使用ください。
- B-CAS カードを折り曲げたり、金属部分端子には触れないでください。
- 製品使用時は本体のスロットにカードを挿入します。
- B-CAS カードが本体に挿入されると、デジタル放送が視聴できます。デジタル放送を視聴・録画している時、B-CAS カードを抜くと画面表示が停止します。
- B-CAS カードを紛失した場合、お客様が B-CAS 社へカードの再発行（有償）を直接行っていただくことになります。
- B-CAS カードについては株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ社のホームページをご参考ください。カードが不要になった場合は株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ社のカスタマーセンター【TEL：0570-000-250】にご連絡ください。

<http://www.b-cas.co.jp>

## ● 各端子接続

下絵のように本体の各端子にケーブルを接続します。



- ① AC アダプター (付属) を接続します。

通電すると電源ランプが赤→緑→赤と交互に点滅し続けます。(約 40 秒)  
点滅が終了すると、電源ランプが赤色に点灯し、待機状態となります。

- ② USB HDD (別売) を USB2 に接続します。

※マウスやキーボードを接続する場合、USB1 に接続します。(⇒ P.41)

- ③ HDMI ケーブル (別売) を接続します。もう一方はテレビまたはモニタに接続します。

- ④ LAN ケーブル (別売) を接続します。

※本製品は新しいファームウェアがリリースされた場合、弊社サーバーから自動的にファームウェアをダウンロードする機能があります。

そのためこの接続は、必須ではありません。(⇒ P.39)

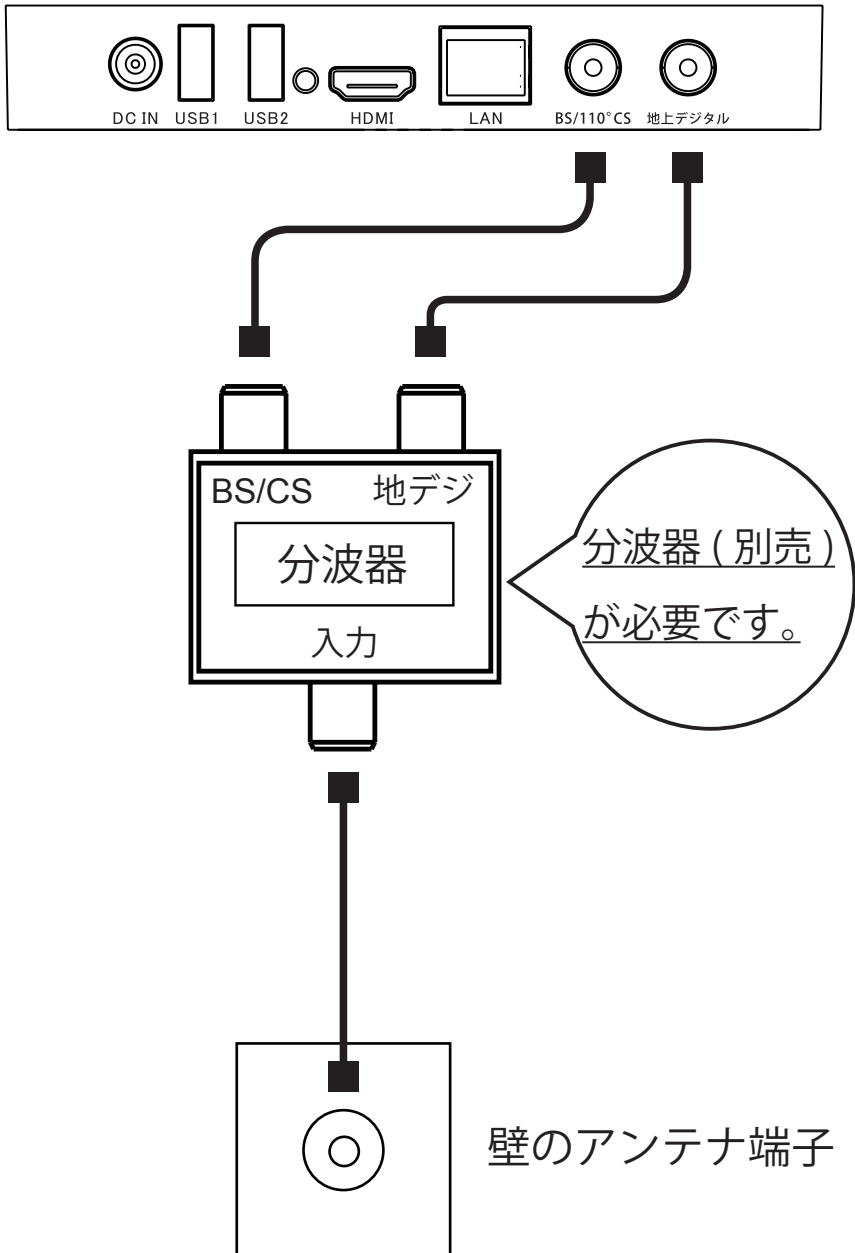
- ⑤ ⑥ 地上デジタル、BS/110 度 CS それぞれアンテナケーブルを接続します。



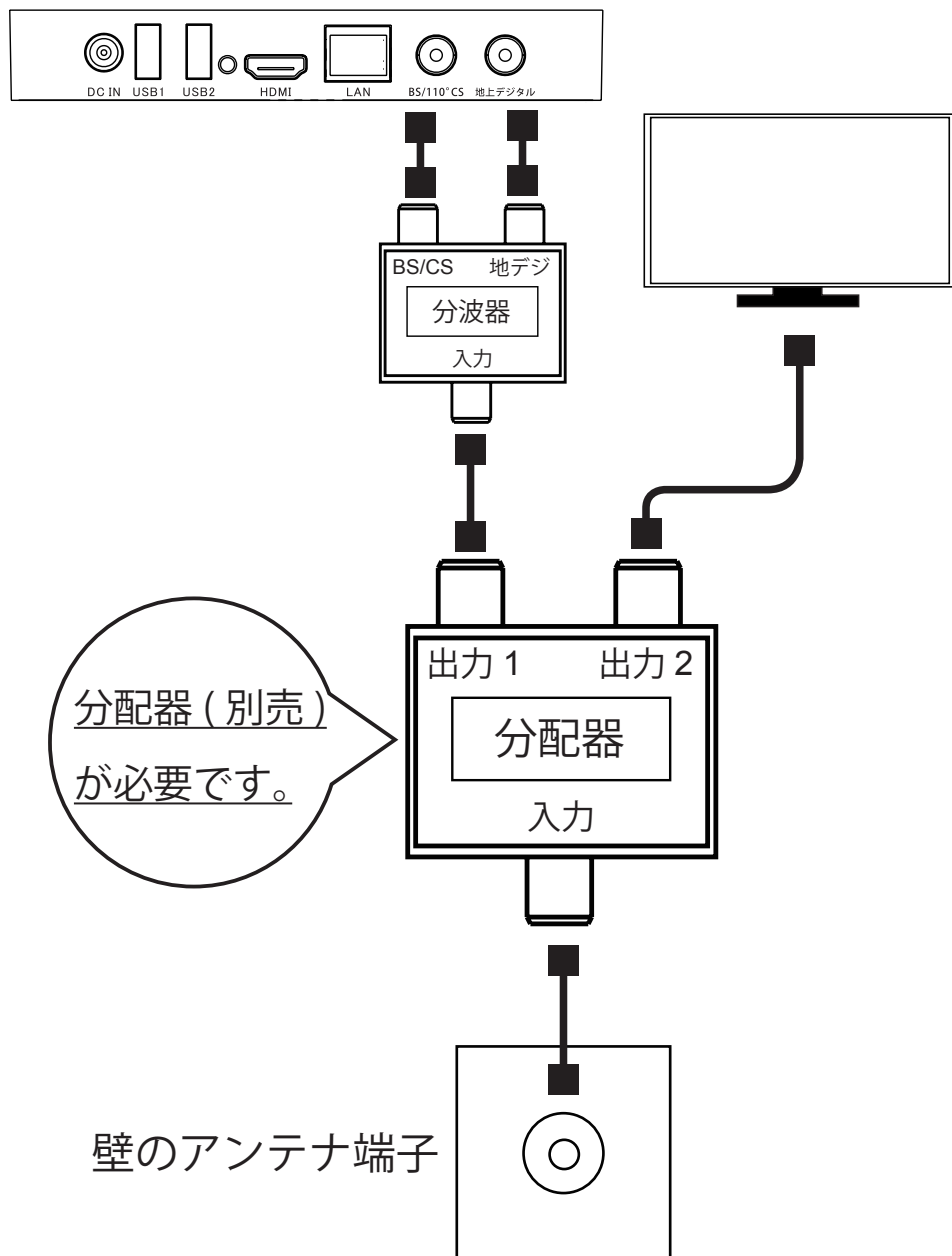
地上デジタル放送と BS/110 度 CS 放送の信号が混合の場合、別途分波器、また信号の強弱によっては別途ブースター、アッテネーターなどが必要になる場合があります。

- ・信号が弱い環境の場合：ブースター
- ・信号が強い環境の場合：地デジアッテネーター設定へ (⇒ P.34)

● 地デジと BS/CS の信号が混合の場合



● 壁から1系統のみでテレビも別接続する場合



# 電源を入れる / 電源を切る

---

## ● 電源を入れる

- ・ 待機状態から電源を入れる場合

リモコンの電源ボタンを押します。電源ランプは赤色から緑色に変わり、モニターに映像が表示されます。

- ・ 電源が切れた状態から電源を入れる場合

リモコンの電源ボタンを押します。電源ランプが赤→緑→赤と交互に点滅し続けます。(約 40 秒)

点滅が終了すると、電源ランプが赤色に点灯し、待機状態となります。

リモコンの電源ボタンをもう一度押します。電源ランプは赤色から緑色に変わり、モニターに映像が表示されます。

## ● 電源を切る

- ・ 待機状態にする

リモコンの電源ボタンを押します。電源ランプは緑色から赤色に変わります。

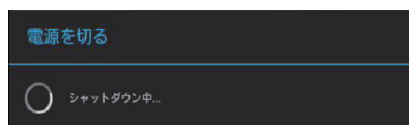
※待機状態中でも、本体は録画や EPG 更新を行っています。

(HDMI 映像出力のみ OFF)

- ・ 電源を切る

リモコンの電源ボタンを長押します。

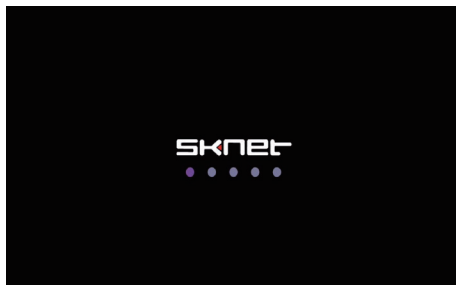
画面上に「電源を切る シャットダウン中」と表示された後、電源ランプが緑色から赤色に変わり、電源が切れた状態になります。



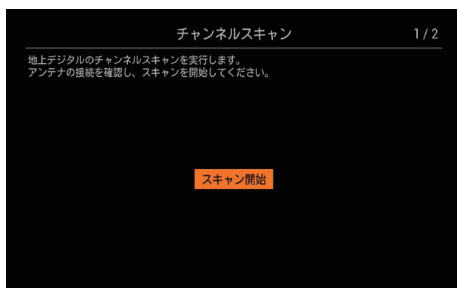
※電源が切れている状態では、本体が動作していないので録画や EPG 更新など行われません。

# 初期設定をする

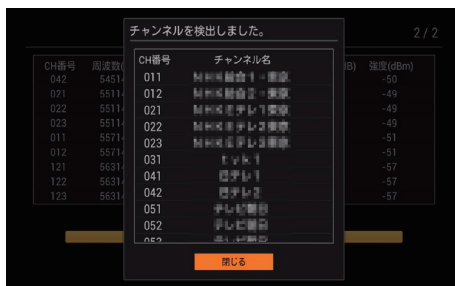
1. リモコンの電源ボタンを押します。(電源ランプは赤色から緑色に変わります)
2. 起動画面が表示されます。



3. 地上デジタル放送のチャンネルスキャンを行います。  
「スキャン開始」を選択してください。  
自動的にチャンネルスキャンがはじまります。  
途中でチャンネルスキャンを終了する場合、「チャンネルスキャンを終了する」を選択してください。



4. チャンネルスキャンが終了すると、検出されたチャンネルが一覧表示されます。  
「閉じる」を選択してください。



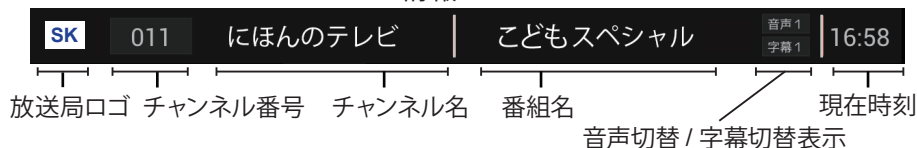
# テレビを見る

## ● 基本操作

視聴画面



情報バー



### ● チャンネルを切り替える

- リモコンの [ 1 ] ～ [ 12 ] を押すと、チャンネルスキャンで割り当てられた放送局に切り替わります。
- リモコンの [ 八 ] [ V ] を押すとチャンネルが順番に切り替わります。

### ● 放送波を切り替える

リモコンの [ 地 ] [ BS ] [ CS ] を押すと放送波が切り替わります。

### ● 音量を調整する

リモコンの [ + ] [ - ] を押すと音量を調整します。リモコンの [ 消音 ] を押すと消音になります。

### ● 情報バーを表示する

リモコンの [ 情報表示 ] を押すと上絵のように視聴画面上部に情報バーが表示されます。

---

## ●メニューを表示する

リモコンの[メニュー]を押すとメニュー/設定が表示されます。

## ●音声を切り替える

視聴している番組が音声多重放送の場合、リモコンの[音声]を押すと音声(主音声、副音声)を切り替えることができます。リモコンの[メニュー]を押して、設定内の「音声切替」を選択することでも切り替えできます。

## ●字幕を表示する

視聴している番組が字幕放送の場合、リモコンの[字幕]を押すと字幕を表示することができます。リモコンの[メニュー]を押して、設定内の「字幕切替」からも表示できます。

## ●番組表を表示する

リモコンの[番組表]を押すと1週間分の番組表が表示されます。

リモコンの[メニュー]を押して、メニュー内の「番組表」を選択することでも表示できます。

## ●手動録画する

リモコンの[●]を押すと録画が開始されます。録画を止めるにはリモコンの[■]を押します。

リモコンの[メニュー]を押して、メニュー内の「視聴中の番組を録画」を選択することでも録画できます。

## ●予約一覧を表示する

リモコンの[予約一覧]を押すと予約一覧が表示されます。

リモコンの[メニュー]を押して、メニュー内の「予約一覧」を選択することでも表示できます。

## ●録画一覧を表示する

リモコンの[録画一覧]を押すと録画一覧が表示されます。

リモコンの[メニュー]を押して、メニュー内の「録画一覧」を選択することでも表示できます。

## ● 番組表

リモコンの[番組表]を押すと1週間分の番組表が表示されます。

リモコンの[メニュー]を押して、メニュー内の「番組表」を選択することでも表示できます。

### 番組表



※カーソル位置の番組は、番組枠内がオレンジ色になります。

- ・リモコンの[1]を押すと、表示している時間帯から前日(24時間前)の時間帯を表示します。
- ・リモコンの[2]を押すと、表示している時間帯から翌日(24時間後)の時間帯を表示します。
- ・リモコンの[3]を押すと、番組を検索することができます。
- ・リモコンの[4]を押すと、番組表から視聴画面に戻ります。
- ・リモコンの[地][BS][CS]を押すと、表示される番組表の放送波が切り替わります。

## ● 番組表のジャンル別の色表示について

各番組枠内右側にジャンル別に色表示しております。

各ジャンルの色表示は、下記のとおりです。

- |                |          |           |          |
|----------------|----------|-----------|----------|
| ・ニュース / 報道     | ：グレー     | ・スポーツ     | ：ブルー     |
| ・情報 / ワイドショー   | ：ライトグリーン | ・ドラマ      | ：ライトブルー  |
| ・音楽 / 劇場 / 公演  | ：オレンジ    | ・バラエティ    | ：ダークイエロー |
| ・映画            | ：グリーン    | ・アニメ / 特撮 | ：パープル    |
| ・ドキュメンタリー / 教養 | ：ライトオレンジ | ・趣味 / 教育  | ：ダークグリーン |
| ・福祉            | ：レッドパープル |           |          |

## ● 番組表の更新について

番組表は、視聴している際に自動的に取得します。

※ 2 番組同時録画中は取得できません。

※ 番組表が更新されるまで時間を要します。

※ 放送局のロゴは、番組表データ取得と異なり、放送局のロゴデータ配信  
タイミングに依存するため、表示されるまで時間を要する場合があります。

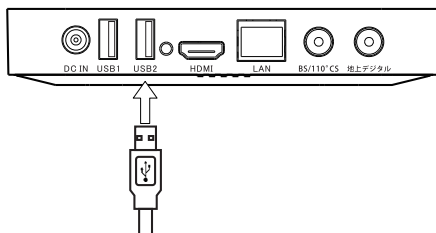
※ 番組表表示中はリアルタイムに番組表は更新されないので、1 度戻ってから  
再度番組表を表示してください。

※ 番組表未取得の特定のチャンネルの番組表を更新したい場合は、そのチャン  
ネルに切り替えて視聴すれば更新されます。

# 録画予約する

## ● 準備

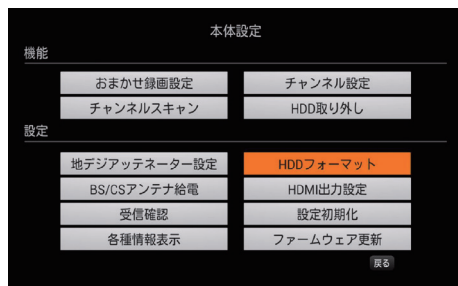
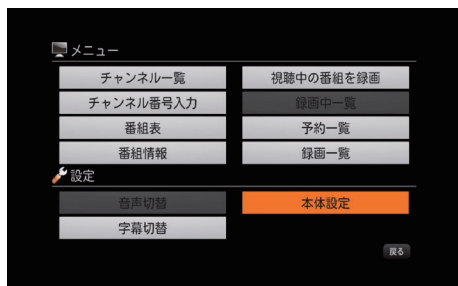
1. 本製品の USB ポート 2 に USB 接続のハードディスク (以下 HDD) を接続してください。



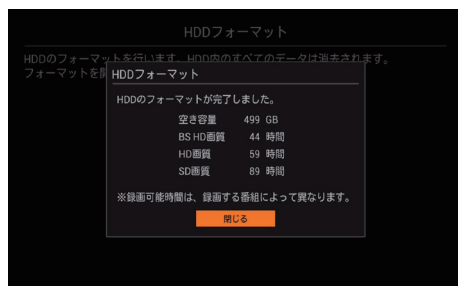
2. HDD のフォーマットを行います。

リモコンの [メニュー] を押して、メニュー内の「本体設定」を選択し、本体設定内の「HDD フォーマット」を選択してください。

※この操作は、接続する HDD につき最初に一度行う必要があります。フォーマットを行うと HDD 内の全てのデータが消去されますのでご注意ください。またパーティションを分けてある場合は、ひとつのパーティションに構築し直して作成されます。



3. HDD フォーマット画面が表示されます。「はい」を選択するとフォーマットが実行されます。フォーマットが完了すると、HDD 容量や録画可能時間の目安が表示されます。



## ● 録画について

本製品は、同じ時間帯に2番組まで録画することが可能です。

録画方法には「手動録画」、「番組表から録画」、「おまかせ録画」の3つの方法があります。



2番組同時録画中は、チャンネル変更はできません。1番組録画中は、チャンネル変更可能です。



- ・録画開始時間に本体設定画面を開いていると録画開始できません。
- ・録画中に本体設定画面を開くことはできません。



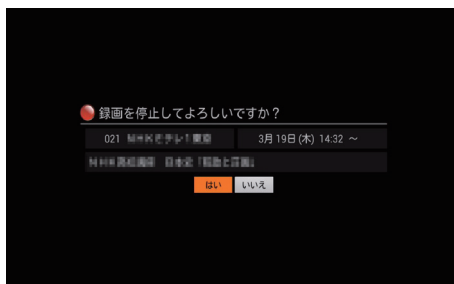
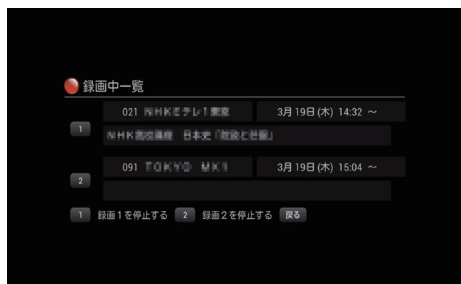
事前にHDDの空き容量が十分あるか確認してください。  
HDDの空き容量が少ないと録画できません。

## ● 手動録画

番組視聴中にリモコンの[●]を押す、もしくは、リモコンの[メニュー]を押して、メニュー内の「視聴中の番組を録画」を選択すると視聴画面上に「録画を開始しました。」と表示され、録画が開始します。(最長12時間)

録画を停止するにはリモコンの[■]を押す、もしくは、リモコンの[メニュー]を押して、メニュー内の「録画中一覧」を表示します。録画を停止したい番組をリモコンの[1][2]で選択します。

その後、「はい」を選択すると視聴画面上に「録画を終了しました。」と表示され、録画が停止します。



## ● 番組表から録画

1. 番組表から録画したい番組を選択し、リモコンの[決定]を押します。



2. 番組情報画面が表示されます。録画モードを選択します。



### ■ 録画モード

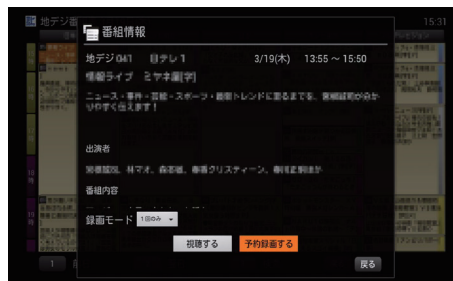
1回のみ：1回のみ番組を録画します。

毎週：毎週、番組を録画します。

毎日：毎日、番組を録画します。

平日：月～金、番組を録画します。

3. 「予約録画する」を選択し、リモコンの「決定」を押します。



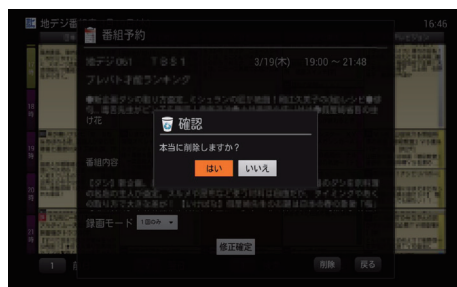
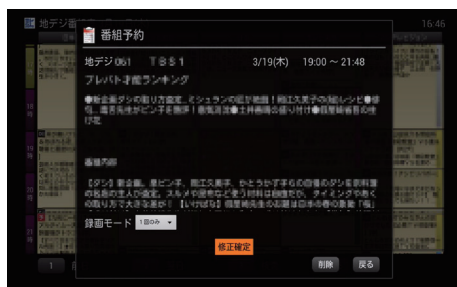
4. 録画予約した番組の左上には「予」マークが表示されます。



以上が番組表から録画する手順となります。

録画予約を取り消すには、予約した番組を選択してリモコンの[削除]を押す、または予約一覧から削除できます。(⇒ P.27)

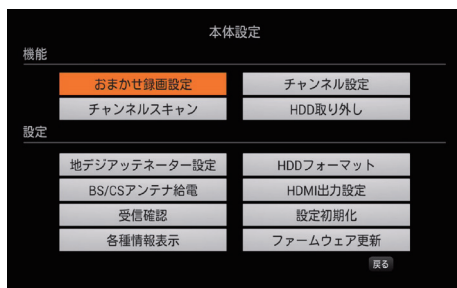
録画モードを変更するには、録画モード変更後に「修正確定」を選択します。



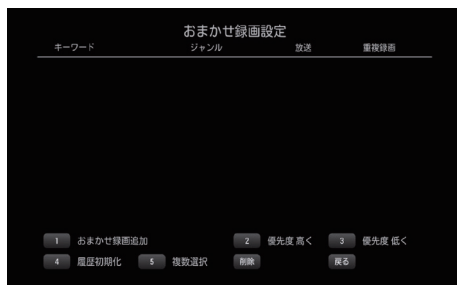
## ● おまかせ録画

アーティスト名やタレント名などのキーワード、スポーツ、ニュースなどのジャンルを登録しておくことで、登録内容に合致した番組を探して自動的に予約録画することができます。

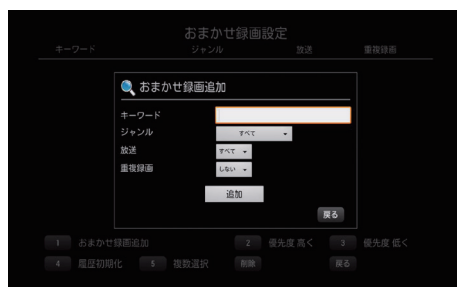
1. リモコンの[メニュー]を押して、メニュー内の「本体設定」を選択し、本体設定内の「おまかせ録画設定」を選択してください。



2. リモコンの[1]を押して、おまかせ録画設定画面を表示します。



3. おまかせ録画設定画面で「キーワード」、「ジャンル」、「放送」、「重複録画」をそれぞれ設定します。



## ■ おまかせ録画設定

キーワード： キーワードを入力します。(⇒ P.40)

ジャンル： ジャンルを選択します。(⇒ P.16)

放送： 放送波を選択します。

重複録画： 重複録画するかどうか設定します。

※重複録画しない設定にすると二重録りを回避できるのでBS やCS 放送で、同じ番組を複数繰り返し放送しているときに便利です。

- 1 3 話から録画スタート
- 2 1 話～2 話も再放送を  
探し出して録画
- 3 録画済みの放送話は、  
再放送の二重録りを回避



4. 各設定を行った後、「追加」を選択すると、おまかせ録画が登録されます。



以上がおまかせ録画の手順となります。

おまかせ録画予約を取り消すには、予約した番組を選択してリモコンの[削除]を押します。

おまかせ録画が複数登録されている場合、リモコンの[2][3]を押すことで優先順位を設定できます。画面の上に表示されている登録情報ほど録画の優先順位が高く、逆に下は低くなります。

本製品はおまかせ録画した番組情報を保持しており、同じ番組名を録画しない設定をしたときに、保持している番組情報を参照して同じ番組名があるかどうか判断して録画を行っています。保持している番組情報を初期化（削除）する場合は、リモコンの[4]を押します。

## ● 予約一覧

リモコンの[予約一覧]を押すと予約一覧が表示されます。

リモコンの[メニュー]を押して、メニュー内の「予約一覧」を選択することでも表示できます。

### 予約一覧

予約一覧

HDD残容量 486 GB

日付

開始

終了

チャンネル

タイトル

3/19(木)

22:00 - 23:00

フジテレビ

特選！ 夢！ 未来！ 感動！ 最新作映画

録画

3/19(木)

23:00 - 23:59

フジテレビ

特選！ アニメ！ 人気！ 感動！ 最新作映画

3/19(木)

23:00 - 23:59

フジテレビ

特選！ アニメ！ 人気！ 感動！ 最新作映画

平日

3/19(木)

23:00 - 23:59

フジテレビ

特選！ アニメ！ 人気！ 感動！ 最新作映画

おまかせ

3/19(木)

23:00 - 23:59

フジテレビ

特選！ アニメ！ 人気！ 感動！ 最新作映画

毎日

3/20(金)

00:00 - 01:00

フジテレビ

特選！ アニメ！ 人気！ 感動！ 最新作映画

おまかせ

3/20(金)

00:00 - 01:00

フジテレビ

特選！ アニメ！ 人気！ 感動！ 最新作映画

おまかせ

3/20(金)

00:00 - 01:00

フジテレビ

特選！ アニメ！ 人気！ 感動！ 最新作映画

おまかせ

3/20(金)

00:00 - 01:00

フジテレビ

特選！ アニメ！ 人気！ 感動！ 最新作映画

おまかせ

1 日付順

2 検索

3 複数選択

削除

4 すべて削除

戻る

- ・予約一覧画面の右上に接続している USB HDD の残容量が表示されます。
- ・予約一覧は日付順で表示されます。
- ・番組表から録画予約した番組の録画モードやおまかせ録画で自動予約された番組の右側にはアイコンが表示されます。
- ・リモコンの[1]を押すと、日付順で全ての予約番組を表示します。  
※予約一覧画面を表示したときは、最初に日付順で全予約番組が表示されます。
- ・リモコンの[2]を押すと、予約番組を検索(キーワード、ジャンル、放送)できます。
- ・リモコンの[3]を押すと、予約番組を複数選択できます。(選択削除に使用)
- ・リモコンの[4]を押すと、予約番組をすべて削除できます。
- ・リモコンの[削除]を押すと、選択している予約番組を削除できます。
- ・リモコンの[戻る]を押すと、視聴画面に戻ります。

## ● 録画一覧

リモコンの[録画一覧]を押すと録画一覧が表示されます。

リモコンの[メニュー]を押して、メニュー内の「録画一覧」を選択することでも表示できます。

### 録画一覧



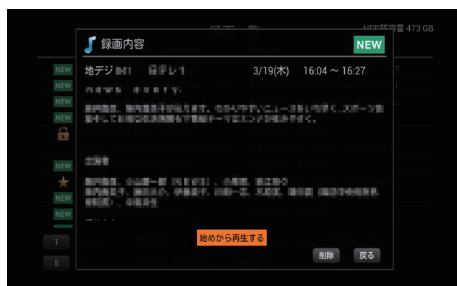
- ・録画一覧画面の右上に接続している USB HDD の残容量が表示されます。
- ・録画一覧は日付順で表示されます。
- ・録画番組左側にアイコンが表示されます。アイコンの意味は下記のとおりです。
  - 録画中： 現在録画中の番組です。
  - NEW： 録画してから1度も再生していない録画番組です。1度再生すると NEW アイコンは表示されなくなります。
  - 鍵マーク： 誤削除防止設定をした録画番組です。この設定をした番組を選択したとき下部メニューに削除が表示されません。
  - ★マーク： お気に入り設定をした録画番組です。
- ・リモコンの[1]を押すと、日付順で録画一覧を表示します。
- ・リモコンの[2]を押すと、指定したジャンル別に録画一覧を表示します。
- ・リモコンの[3]を押すと、お気に入り設定した番組を表示します。
- ・リモコンの[4]を押すと、録画番組を検索(キーワード、ジャンル、放送)します。
- ・リモコンの[5]を押すと、誤削除防止設定やお気に入り設定ができます。
- ・リモコンの[削除]を押すと、選択している録画番組を削除できます。
- ・リモコンの[戻る]を押すと、視聴画面に戻ります。

# 再生する

## ● 再生

録画一覧から番組を選択してリモコンの[決定]を押すと録画番組情報が表示されます。

「始めから再生する」を選択してリモコンの[決定]を押すと再生が始まります。

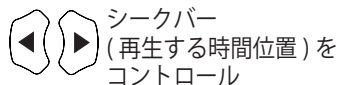
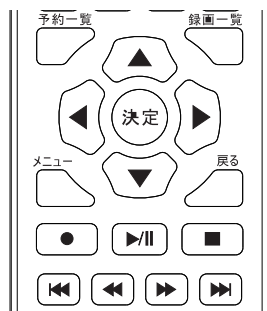


## 再生画面



## リモコン

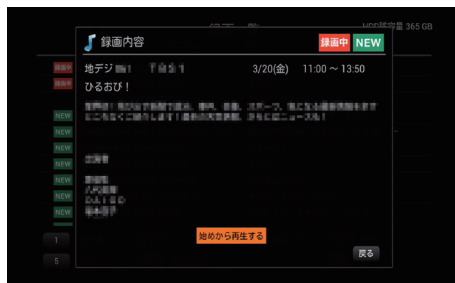
### ■録画番組再生中の基本操作



## ● おいかけ再生

録画中の番組も、録画をしながら最初から再生できます。

例えば自宅に帰り、録画予約した番組がすでに始まっても、録画が終わるまで待つ必要がないので便利です。



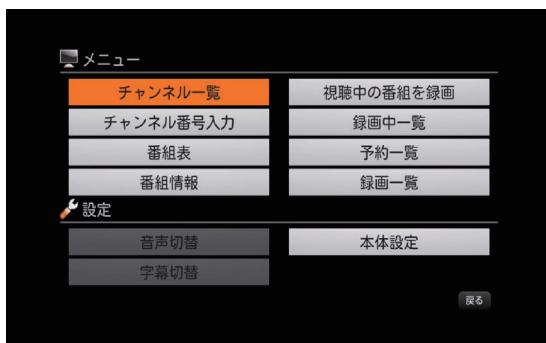
録画した番組の再生は、録画を行った本製品でのみ再生できます。  
HDD をパソコンや他の「ロケーター W」に接続しても再生できません。



おいかけ再生中は、録画できている時間まで早送り、巻き戻しはできますが、30 秒戻り、30 秒スキップ、シークバーコントロールはできません。

# メニュー / 設定

リモコンの[メニュー]を押すとメニュー / 設定が表示されます。



## メニュー

- チャンネル一覧： チャンネルスキャンで取得したチャンネル一覧を表示します。
- チャンネル番号入力： チャンネル番号を入力して、チャンネルを変更できます。チャンネル番号は、チャンネル一覧から確認できます。
- 番組表： 番組表を表示します。
- 番組情報： 視聴している番組の番組情報を表示します。
- 視聴中の番組を録画： 視聴している番組を手動録画します。
- 録画中一覧： 録画中の番組を一覧表示します。
- 予約一覧： 予約一覧を表示します。
- 録画一覧： 録画一覧を表示します。

## 設定

- 音声切替： 視聴している番組が音声多重放送の場合、音声（主音声、副音声）を切り替えることができます。
- 字幕切替： 視聴している番組が字幕放送の場合、字幕を表示することができます。
- 本体設定： 本体設定画面を表示します。(⇒ P.32)

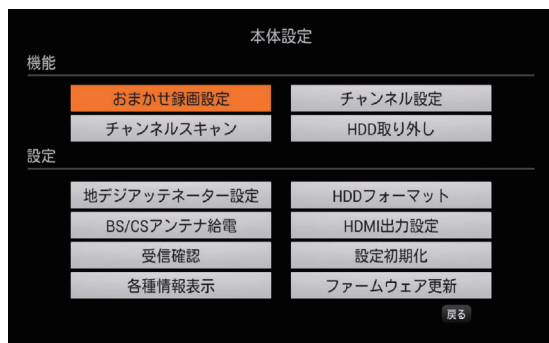
リモコンの[戻る]を押すと視聴画面に戻ります。

# 本体設定

メニュー / 設定から「本体設定」を選択すると本体設定が表示されます。



- ・録画開始時間に本体設定画面を開いていると録画できません。
- ・録画中に本体設定画面を開くことはできません。



## 機能

- おまかせ録画設定： おまかせ録画設定を行います。(⇒ P.24)
- チャンネルスキャン： チャンネルスキャンを行います。(⇒ P.15)
- チャンネル設定： チャンネル設定を行います。(⇒ P.33)
- HDD 取り外し： USB HDD の接続を安全に解除します。  
この処理を行ってから HDD を取り外してください。

## 設定

- 地デジアッテネーター設定： 地デジアッテネーター設定を行います。(⇒ P.34)
- BS/CS アンテナ給電： BS/CS アンテナへの給電設定を行います。(⇒ P.34)
- 受信確認： 各周波数の受信レベルを確認します。(⇒ P.35)
- 各種情報表示： 各種設定情報を確認できます。(⇒ P.36)
- HDD フォーマット： USB HDD のフォーマットを行います。(⇒ P.20)
- HDMI 出力設定： HDMI 出力解像度を設定します。(⇒ P.36)
- 設定初期化： 全ての設定を初期化します。(⇒ P.36)
- ファームウェア更新： ファームウェアを更新します。(⇒ P.37)

## ● チャンネル設定

各放送波の各チャンネルに「リモコン番号の割り当て」、「視聴する / しない」、「おまかせ録画に使用する / しない」を設定できます。

※有料放送は「おまかせ録画に使用しない」に初期設定されています。

チャンネル番号	チャンネル	リモコン番号	視聴	おまかせ録画
011	BS放送 1 - 東京	1	する	する
012	BS放送 2 - 東京	---	する	する
021	BS放送 3 - 東京	2	する	する
022	BS放送 4 - 東京	---	する	する
023	BS放送 5 - 東京	---	する	する
031	BS放送 6	3	する	する
041	BS放送 7	4	する	する
042	BS放送 8	---	する	する
051	BS放送 9	5	する	する
052	BS放送 10	---	する	する
053	BS放送 11	---	する	する
061	BS放送 12	6	する	する
062	BS放送 13	---	する	する
---	---	---	---	---

地デジ BS CS 戻る

- ・リモコンの[地][BS][CS]を押すと、放送波が切り替わります。
- ・リモコンの[戻る]を押すと、本体設定画面に戻ります。

チャンネル番号	チャンネル	リモコン番号	視聴	おまかせ録画
011	BS放送 1 - 東京	1	する	する
012	BS放送 2 - 東京	---	する	する
021	BS放送 3 - 東京	2	する	する
022	BS放送 4 - 東京	---	する	する
023	BS放送 5 - 東京	---	する	する
031	BS放送 6	3	する	する
041	BS放送 7	4	する	する
042	BS放送 8	---	する	する
051	BS放送 9	5	する	する
052	BS放送 10	---	する	する
053	BS放送 11	---	する	する
061	BS放送 12	6	する	する
062	BS放送 13	---	する	する
---	---	---	---	---

地デジ BS CS 戻る

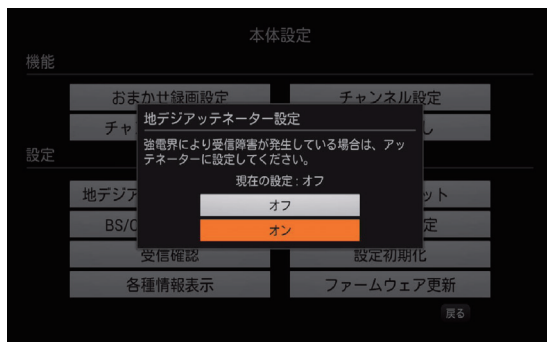
チャンネルを選択して、設定を変更したら、「更新」を選択します。

## ● 地デジアッテネーター設定

ご利用の環境でアンテナから入力される信号が強すぎる場合、テレビが視聴できなかったり、ノイズが出るなどの受信障害が発生することがあります。

その場合は、「オン」を選択してください。

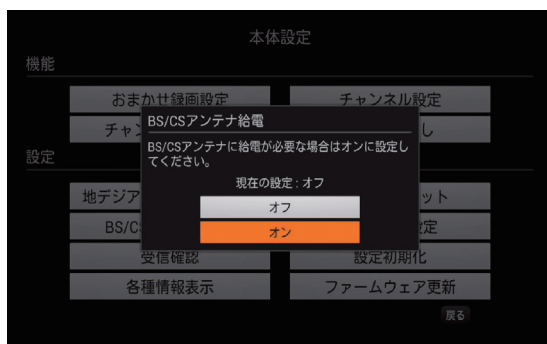
※初期設定は、「オフ」です。



## ● BS/CS アンテナ給電

BS/CS パラボラアンテナは給電が必要なため、本製品から給電を行う場合は、「オン」を選択してください。

※初期設定は、「オフ」です。



マンションなどの集合住宅の混合アンテナに接続される場合や、別途テレビ・レコーダーなどからアンテナへ給電が行われている場合は、BS/CS アンテナ給電をオンにする必要はありません。

## ● 受信確認

各放送波のチャンネル(物理チャンネル)の受信レベルを確認できます。  
テレビが正常に視聴できない場合に、電波状況の確認のため使用します。

CH番号	周波数(kHz)	チャンネル名	受信レベル(dB)	強度(dBm)
------	----------	--------	-----------	---------

受信レベル 0.0 / 0.0 dB 強度 -94 / -94 dBm

放送 地デジ 周波数 11.5 GHz

開始

放送波とチャンネル番号(周波数)を設定して「開始」を選択します。

CH番号	周波数(kHz)	チャンネル名	受信レベル(dB)	強度(dBm)
011	55.7 MHz	NHK総合テレビ 東京	33.5	-58
012	56.7 MHz	NHK総合テレビ 東京	33.5	-58

受信レベル 33.3 / 34.2 dB 強度 -58 / -58 dBm Lock

放送 地デジ 周波数 11.5 GHz

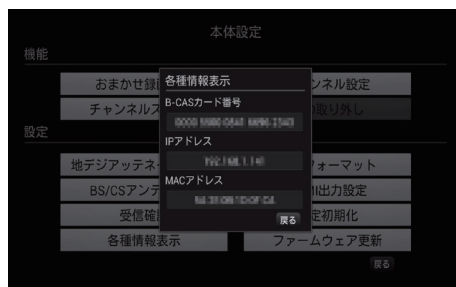
中止

受信レベルが表示されます。受信レベルの測定を止めるには「中止」を選択してください。リモコンの「戻る」を押すと、本体設定画面に戻ります。

## ● 各種情報表示

本製品の B-CAS カード番号、IP アドレス、MAC アドレスが確認できます。

※ IP アドレスは、ネットワーク接続時のみ表示されます。



## ● HDMI 出力設定

HDMI 出力解像度 (720p,1080p) の設定と画面サイズの調整を行えます。

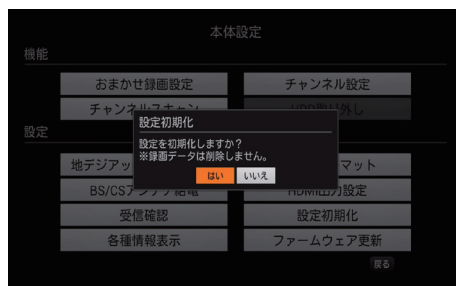
※初期設定は、「720p」です。



## ● 設定初期化

本製品の設定をすべて初期化します。(HDMI 出力設定は保持されます)

※録画データは削除しません。



## ● ファームウェア更新

本製品のファームウェア更新を行えます。

ファームウェア更新には新しいファームウェアデータが格納された USB メモリを接続して更新する方法とネットワーク経由でファームウェアを自動ダウンロードして更新する方法があります。

### ● USB メモリを接続して更新

1. 事前にお手持ちの USB メモリのルート直下に新しいファームウェアデータを格納します。HDD が接続されている場合は取り外し、USB メモリを本製品の USB ポートに接続します。

ファームウェアデータは、エスケイネット HP よりダウンロードできます。

<http://www.sknet-web.co.jp/download/application.html>



USB メモリ接続時に画面上にフォーマットを促すメッセージが表示された場合、「いいえ」を選択してください。



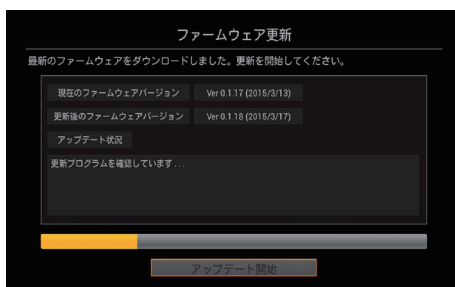
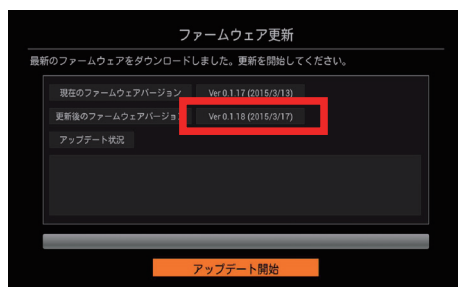
新しいHDDが接続されました

録画に使用するためにフォーマットを行う必要があります。  
フォーマット画面を表示しますか？

はい

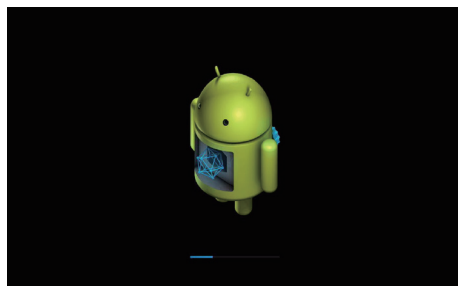
いいえ

2. USB メモリを接続した状態でファームウェア更新画面を開くと更新後のファームウェアバージョン欄に USB ポートに格納したファームウェアが表示されます。「アップデート開始」を選択してリモコンの[決定]を押すとファームウェアの更新が始まります。

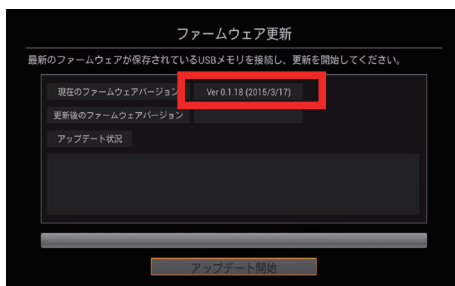


更新後のファームウェアバージョン欄に何も表示されない場合、USB メモリのルート直下にファームウェアデータがあるか、USB メモリを本製品の USB ポートに接続しているか、ご確認ください。

3. ファームウェア更新はおおよそ5分かかります。  
ファームウェア更新が完了すると自動で再起動します。



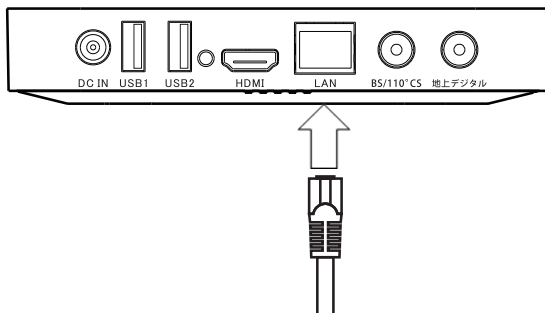
4. 再度ファームウェア更新画面を開いて現在のファームウェアバージョン欄に更新したファームウェアのバージョンが表示されていることを確認して、ファームウェア更新は、完了です。



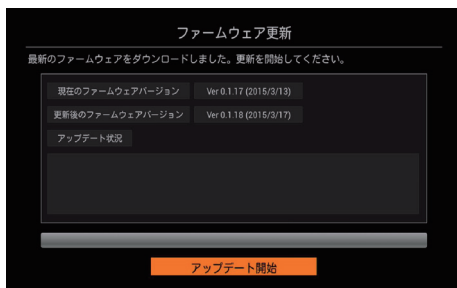
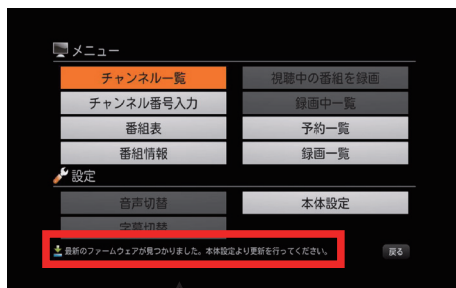
- ※ファームウェア更新を行っても、チャンネルスキャン情報や予約情報などの各種設定、録画データは初期化されません。


## ● ネットワーク経由でファームウェアを自動ダウンロードして更新

1. 本製品にネットワークに繋がった LAN ケーブルを接続します。



2. 待機状態 (電源ランプ：赤) のときに、1 時間に 1 回サーバーに最新のファームウェアデータがあるか自動でチェックします。もし新しいファームウェアが見つかった場合、メニュー画面下部に「最新のファームウェアが見つかりました。本体設定より更新を更新を行ってください。」というメッセージが表示されます。以降の手順は、P.37 と同様です。



 最新のファームウェアが見つかりました。本体設定より更新を行ってください。

# 本体リセット

何か問題が発生した場合、工場出荷状態（工場出荷時ファームウェア、設定初期化）に戻すことができます。そのため本操作は、通常行わないでください。

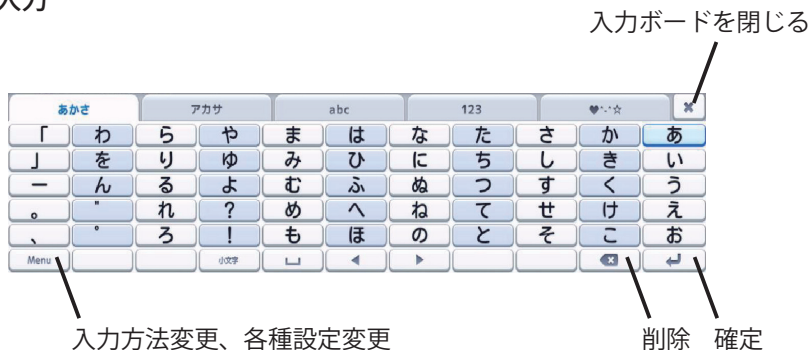
## ● リセット方法

1. 電源が ON の場合は、リモコンの電源ボタンを長押ししてシャットダウンしてください。
2. AC アダプターを抜いてください。
3. 本体背面にあるリセットボタンを押したままにします。
4. AC アダプターを接続します。  
※リセットボタンは押したままです。
5. 電源ランプが赤→緑→赤と交互に点滅し続けます。（約 1 分）  
※点滅が始まったら、リセットボタンは離してください。
6. 点滅が終了すると電源ランプが赤色に点灯し、本体リセットは完了です。

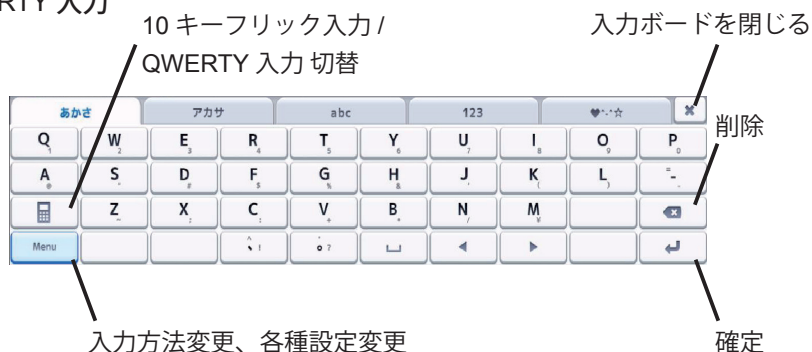
# 文字入力

番組表から番組を検索する時やおまかせ録画の時にリモコンで文字を入力します。入力方法は 50 音入力、10 キーフリック入力、QWERTY 入力の 3 種類があります。

## ● 50 音入力



## ● QWERTY 入力



## ● 10 キーフリック入力



USB マウスを本体に接続すると画面上にマウスポインタが表示され、左クリックで文字を選択でき、USB キーボードを接続するとそのまま文字入力できるのでリモコンよりもすばやく入力することができます。

※動作確認済み USB マウスと USB キーボードに関する情報は弊社 Web ページをご覧ください。

日本語入力には、富士ソフト株式会社の「FSKAREN for Android」を使用しています。

Copyright (c) 2008 FUJISOFT Inc. All rights reserved.

# 困ったときに

こんなときは	ここを確かめてください
全く動作しなくなった	<ul style="list-style-type: none"><li>・ AC アダプターを抜き差しして電源を入れてください。</li><li>・ 本体のリセット操作を行ってください。 (⇒ P.40)</li></ul>
テレビ映像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ アンテナ線が本体のアンテナ入力端子に正しく接続されているか確認してください。</li><li>・ HDMI ケーブルがしっかり差さっているか確認してください。</li><li>・ B-CAS カードが本体に正しく挿入されているか確認してください。</li><li>・ 受信レベルを確認して、電波が弱くないか確認してください。(⇒ P.35)</li><li>・ チャンネル一覧から、他のチャンネルを選局してください。</li></ul>
テレビの音声が聞こえない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ミュートになっていないか、またはボリュームが小さくなっていないか確認してください。</li><li>・ HDMI ケーブルがしっかり差さっているか確認してください。</li></ul>
メニューの「字幕切替」が 選択できない (リモコンの字幕ボタンが きかない)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 字幕放送視聴時に選択が可能です。</li></ul>
メニューの「音声切替」が 選択できない (リモコンの音声ボタンが きかない)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 音声多重放送視聴時に選択が可能です。</li></ul>
録画できない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ HDD が接続されているか確認してください。</li><li>・ HDD の空き容量があるか確認してください。</li></ul>

こんなときは	ここを確かめてください
リモコンが操作できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電池が消耗していないか、正しくセットされているか確認してください。</li> <li>・本体のリモコン受光部にリモコンを向けているか、またリモコンの作動距離内で操作しているか確認してください。(⇒ P.7)</li> <li>・本体の AC アダプターを抜き差しして電源を入れなおして操作できるか確認してください。</li> </ul>
字幕を表示したい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・字幕放送視聴時にメニュー画面で「字幕切替」や、リモコンの字幕ボタンを押すことで、現在視聴している番組の字幕表示を切り替えることが可能です。(⇒ P.17)</li> </ul>
音声を切替えたい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声多重放送視聴時にメニュー画面で「音声切替」や、リモコンの音声ボタンを押すことで、現在視聴している番組の音声を切り替えることが可能です。(⇒ P.17)</li> </ul>
電子番組表 (EPG) が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・番組表データの受信は電源を ON にした後に開始されますが、受信には時間がかかります。しばらくお待ちください。(⇒ P.19)</li> </ul>

# 製品に関する問い合わせ

製品に関するご意見、ご質問およびユーザーサポートは下記へお電話または FAX にてご連絡ください。お問い合わせの内容によっては、ご回答に多少お時間をいただく場合があります。あらかじめご了承ください。

## エスケイネットサポートセンター

FAX 045-470-3609 24 時間受付いたします

TEL 045-470-3973 13:00 ~ 17:00 (土日祝日を除く)

サポートセンターにご連絡いただく際は迅速に対応できるよう、下記内容をあらかじめご確認ください。

- お客様のお名前、ご住所、ご連絡先および FAX 番号
- ご利用の製品名、型番
- ご使用の TV・モニター型名、USB HDD 型名
- 症状 (現象や現象の発生する手順などできるだけ詳細に)

## ■ 製品に関する最新の情報

製品に関する詳しい情報を、弊社ホームページで公開しています。また、最新のファームウェアのアップデート、よくあるお問い合わせなども随時掲載しております。

<http://www.sknet-web.co.jp/>

## ■ ユーザー登録について

製品に関するユーザーサポートをお受けになる際には、ユーザー登録が必要です。ユーザー登録をされていない場合は、サポート対応をお断りする場合もございます。あらかじめご了承ください。ユーザー登録は弊社ホームページか、製品に付属しているユーザー登録はがきに必要事項をご記入の上切手を貼って投函してください。

<https://www.sknet-web.co.jp/customer/>

エスケイネット株式会社

---

〒 222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-17-2 フォンターナ新横浜 3F

A-KAMAK-02-G